

ダニエル・ノーマン記念学園軽井沢幼稚園
2024 年度（令和 6 年度）

事業報告書

1. はじめに

2024 年度も軽井沢幼稚園をお支えくださり、ありがとうございました。理事・評議員、保護者、地域の皆さまのお支えにより、2024 年度も保育活動を行うことができましたことを深くお礼申し上げます。

2. 職員配置

2024 年度は以下のような職員配置で保育活動を行いました。

職 種	員数	常勤	非常勤	備考
園長	1	1	—	
副園長	1	1	—	
事務主任	1	1	—	
主幹教諭	1	1	—	
教諭	4	—	4	
講師		—	—	※随時
保育補助	1	—	1	
事務職員	1	1	—	

2024 年度は 10 人の職員と共に保育を行いました。子育て中の職員も時短勤務で働いています。子育て中の突発的な事態にも、教師同士でフォローしながら働くことができました。今後も子育て、病気治療など様々なライフステージにある職員が働きやすい環境を整えていきたいと考えています。

3. 在園児について

在園児 26人

学年	クラス名	人数
満3歳児	ひつじ組	2人
3歳児	はな組	8人
4歳児	ほし組	6人

5歳児	つき組	10人
-----	-----	-----

2024年度は7月から年長児1人、8月から年中児1人、年少児1人、満3歳1人、9月から年中児1人と年度途中からの入園者がありました。こどもたちは新しいお友だちからよい刺激を受け、軽井沢幼稚園という大きな仲間になっていくことができました。今年度は10人のこどもたちが卒園しました。それぞれ、軽井沢東部小学校、軽井沢中部小学校、小諸養護学校小学部、風越学園に進学しました。

4. 子育て支援について

2024年度もこひつじクラス（未就園児の親子クラス）を行いました。親子で園に慣れ、同世代の親子と関わる機会となっています。一時預かりのことり組は、園舎建替え工事の見通しが立ってからということで、2学期から在園児の兄弟を中心に行いました。今年度の利用者は2人でしたが、2025年度には利用希望者が現在のところ6人おられます。

5. 料金改定など

2024年度は園舎建替え計画に伴い、会計士とこれまでの会計見直し作業を行いました。その中で、長年変更していなかった料金改定を行うこととなりました。入園料の設定、延長保育料の変更、一時預かり料金の変更、行事の実費請求等を行いました。教育活動に関する予算は確保しつつ、その他の部分で節約できるよう心がけています。小さな積み重ねが今後の安定した経営に繋がっていくと考えています。

6. 教会内装補強工事について

現在、日本キリスト教団軽井沢教会の礼拝堂を保育室として利用しています。園舎建替えが延期となったことにより、軽井沢教会の役員会・教会建築委員会では安全のためにできることから行っていくという結論に至り、内装補強工事に取り掛かりました。工事内容としては、内壁上部に補強パネルを張り、その上からクロスを張りました。また方杖の補強を行いました。これらの工事は地震による建物の倒壊を防ぐためです。この工事によって、地震が起こった際の避難場と避難するための時間を確保できるようになりました。工事期間中、春休み保育の保育場所として旧軽井沢公民館をおかりしました。快く利用をさせてくださったことに深く御礼申し上げます。

7. 私立幼稚園園訪問について

3月4日、長野県私立幼稚園・認定こども園協会の私学振興専門員兼保育専門推進員による園訪問がありました。目的は園児の活動を参観するとともに、幼児教育の充実や幼児の安全確保のための対策について情報共有し、今後の県における幼児教育の向上・充実を図ることで、園の運営方針や管理状況、園内研修の状況、園小接続の状況、園での安全対策

の状況についての面談がありました。園児を見て開口一番「こどもたちの目が生き生き輝いている。園の状況が一番よく分かるのはこどもたちの目です」とおっしゃってくださいました。外部の方からもそのようにコメントをいただき大変嬉しく思いましたし、保育にあたる教師たちの努力が評価されたことに大きな喜びを感じました。感謝をともってご報告いたします。